

第2編 第2章 産業と資源

⑥工業の立地と工業地域の内容

② 工業地域の変容と三極構造の形成 (教科書 P. 138~139)

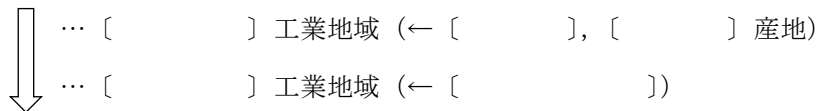
▶世界の工業地域の分布の変化 [p. 138]

①世界の工業生産の拠点 (1980年代以降) … [] 構造

- ・三極… [], [], []
(中心… [], [], [])

②中心地域における工業地域の変容

- ・従来の工業地域の二つの核



- ・第二次世界大戦後
- ・輸入原料の増加 ([], [])
→大都市周辺の [] への立地移動
- ・耐久消費財 ([], 電機) の需要拡大
→ [] への拡散
→複合工業地域の拡大
- ・工業のハイテク化
高度な専門技術者の居住環境に恵まれた新しい地域
→ [] の集積地へ (アメリカの南部・[] 岸, EU の [] 沿岸地域へ拡大)

▶台頭する新興工業国 [p. 138]

①1970年代以降

- ・ [] の工業化
(先進国から [] や [] 導入+国内の安い [])
→アジア NIES ([], [], [], [])

②1990年代以降

- [] (タイ, マレーシアなど) …新しい工業地域
 - 中国 ([], 1978 年以降) … [] の巨大工業地域の形成
→ 「世界の工場」
 - 新興工業国と日本との [] の深化・一体化
- ③BRICS… [] (B), [] (R), [] (I), [] (C), 南
アフリカ共和国 (S)
- … [], [] (世界全体の 4 割以上) →21 世紀以降, 発展が
加速
- 大都市の工業地域…サンパウロ, モスクワ, デリー, ペキン (北京) など
 - 新たな工業地域…ベンガルール周辺 (ソフトウェアの生産拠点)
- ヨーロッパロシア (多国籍企業の進出)
- 多国籍企業…三極と BRICS に地域統括本部 (本社), 研究・開発 (R&D) 機能, 工場を
配置し, 地域ごとに組織体制を整備